

発生動向の概況

ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)は、第1~27週の定点当たり累積患者報告数は43.8人となっており、1991年以降最も大きな流行となった平成13年(第1~27週 定点当たり累積患者報告数 44.6人)に次いで、2番目に大きな流行となっています。中南予では横ばいで推移していますが、東予では依然増加傾向が続いていますので、今後の動向に注意してください。この疾患は重症化することはほとんどありませんが、のどの痛みから水分がとれず、脱水症状を引き起こすことがあります。水分補給を心がけましょう。手足口病は、第25週(6月中旬)に流行のピークを迎え、その後横ばいで推移しています。この疾患は、手のひら、足の裏、口腔粘膜などに2~3mmの水疱性の発疹が現れ、通常3~7日程度で回復しますが、まれに髄膜炎などの合併症を引き起こすことがあります。高熱、頭痛、嘔吐などの症状がある場合には早めに医療機関を受診しましょう。咽頭結膜熱(プール熱)は、5月下旬から中予で多発し、第25週(6月中旬)にピークを迎えましたが、その後減少に転じています。プールを介して集団感染することがありますので、プールの衛生管理を徹底し、タオルの共用を避け、うがい・手洗いを励行してください。

感染性胃腸炎は例年どおりの動向で減少傾向が続いていますが、依然患者数の多い状況が続いています。第26週には腸管出血性大腸菌感染症の届出もありました。細菌の繁殖しやすい気候になりましたので、食品の適切な取り扱いや、手洗いを励行してください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)



三類感染症 : 腸管出血性大腸菌感染症 1例(O157)
五類感染症 : 梅毒 1例(早期顕症 期)

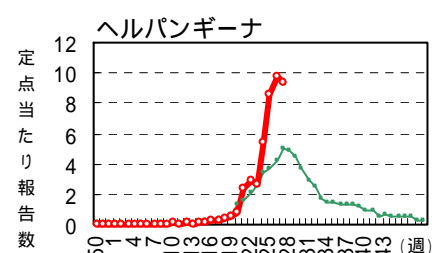
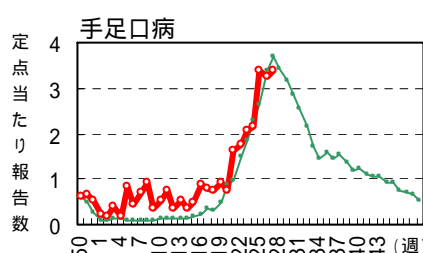
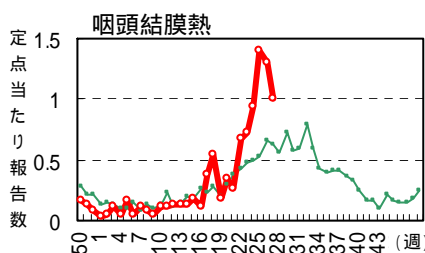
定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	1.0	第25週をピークに減少している。東予、南予では散発。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.9	例年どおりの動向で減少傾向。5月中旬以降、中予の多発が続く。
手足口病	3.4	県内全域で発生し、流行のピークを迎えた。
ヘルパンギーナ	9.4	流行している。過去10年間では、2番目に大きな流行となっている。

解析評価委員のコメントから

- 咽頭結膜熱 : 結膜炎症状のないものもでていますが、まだそんなに多くありません。(東予)
引き続き見られますが、典型例はそれ程多くありません。(中予)
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 : 家族内感染を起こしている例があります。(東予)
比較的多く見られます。ヘルパンギーナなどと併発している例もあります。(中予)
- 感染性胃腸炎 : やや減少していますが、細菌性の割合が少し増えています。(中予)
例年どおりの動きで減少してきました。夏風邪ウイルスと大腸菌が多い感じですが、検査すればノロウイルスあたりが出てくるのかもしれませんが。(南予)
- 手足口病 : 引き続きみられます。髄膜炎などの合併はあまり見られないようです。(中予)
- ヘルパンギーナ : 多発しています。熱は1~2日で下がる例が多いようです。(中予)

過去30週の動向 ( : 過去30週の動向、  : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう！

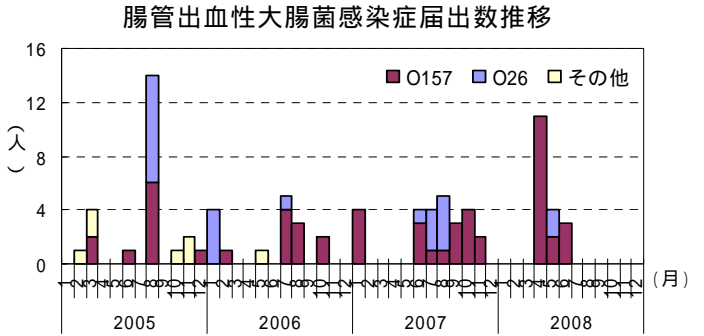
腸管出血性大腸菌感染症の届出が続いています。平成 20 年はこれまでに、18 例（4 月 11 例、5 月 4 例、6 月 3 例）の届出がありました。この疾患は、例年、食べ物を介して夏場に多発する傾向がありますので、更なる感染予防を心がけてください。

【食中毒予防の3原則】

清潔：調理器具の洗浄・消毒を十分に行い、手洗いはせっけんを用いて十分に行いましょう。

迅速：食品は作り置きをせず、調理後は早めに食べましょう。

温度管理：食品の保存は 5℃以下で、食品を加熱する場合は中心部まで十分に加熱しましょう。



病原体検出情報

感染性胃腸炎からのウイルスの検出数は徐々に減少しています。第 27 週には、松山市内で採取された検体から下痢原性大腸菌が 1 例検出されました。今後、細菌性の胃腸炎が増えてくるものと考えられます。

過去 5 週 検出病原体

(6 月 2 日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
23	6/2 ~ 6/8	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
				ノロ	糞便	2
				アデノ	糞便	1
24	6/9 ~ 6/15	松山市	上気道炎	コクサッキーB5	咽頭ぬぐい液	1
25	6/16 ~ 6/22	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
26	6/23 ~ 6/29	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
27	6/30 ~ 7/6	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果 (2008 年 5 月以降採取検体)

検出病原体	2008						合計
	1	2	3	4	5	6	
ウイルス							
コクサッキーB5				5	1	1	7
インフルAソ連	20	5	1				26
インフルA香港			3		1		4
インフルB		1	3				4
RS	8	1					9
ロタ		7	10	16	1	1	35
ノロ	19	14	18	7	6	4	68
サポ	3	4	3	1			11
アデノ			1	1	3	1	6
アデノ 1	1	1		2			4
アデノ 2	3		2				5
アデノ 3					1		1
アデノ 5					1		1
単純ヘルペス 1		1	1				2
ウイルス計	54	34	42	32	14	7	183
細菌							
下痢原性大腸菌		1				1	2
A群溶レン菌	2	2	4	3	3	5	19
百日咳菌					5		5
細菌計	2	3	4	3	8	6	26

検出病原体	インフルザ	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	百日咳	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
コクサッキーB5					1	2	4	7
インフルA香港	1							1
ロタ			18					18
ノロ			17					17
サポ			1					1
アデノ			5					5
アデノ 1					1		1	2
アデノ 3					1			1
アデノ 5					1			1
ウイルス計	1		41		4	2	5	53
下痢原性大腸菌			1					1
A群溶レン菌		11						11
百日咳菌					5			5
細菌計		11	1	5				17

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 27 週 (2008.6.30 ~ 7.6)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
患者報告数																					
保健所別	四国中央				1	13		2		4		22	1					1		四国中央	
	西条			3	6	22	16	20		10	1	23		1						西条	
	今治				5	12	8	29	2	5		54	1	12	1					今治	
	松山市			21	30	77	16	46		12	1	119	6	5	-	-	-	-		松山市	
	松山			4	27	17	3	15		3	1	30	1	2						松山	
八幡浜				4		12	10	7	1	2		67	2	4				1		八幡浜	
	宇和島			5		6	9	7	1	1		31			1	2			宇和島		
週推移	愛媛県			37	69	159	62	126	3	37	3	346	11	24	2	2	2			愛媛県	
	1週前		1	48	57	224	67	121	6	52	1	359	30	13		2	1			1週前	
	2週前	1	1	52	82	231	63	126	1	35	8	316	31	11	1			2		2週前	
	3週前		2	35	98	279	64	80	2	33	7	199	17	3		2	2			3週前	
年齢別	0-5ヶ月					2						3			1					0	
	6-11ヶ月			2		8	5	4		20		23			1	1	1			1-4	
	1			8	1	22	12	22		17		112	1			1	1			5-9	
	2			5	4	21	14	24			1	68	1							10-14	
	3			8	9	23	12	23				56								15-19	
	4			4	7	16	9	25				48	3							20-24	
	5			2	12	16	6	13	1			16	3							25-29	
	6			1	9	10	2	5				13	1							30-34	
	7			2	11	6	1	3				3	1							35-39	
	8				4	7		3				1								40-44	
	9			1	4	5		1				1								45-49	
	10-14			3	8	17	1	2	1		2	2	1							50-54	
	15-19					1		1	1												55-59
	20-29 ⁴⁾			1		5															60-64
	30-39																				65-69
	40-49																				70-
50-59																					
60-69																					
70-79 ⁵⁾																					
80-																					

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央			.3	4.3		.7	1.3		7.3	.3	-	-			1.0			四国中央
	西条			.5	1.0	3.7	2.7	3.3		1.7	.2	3.8		1.0					西条
	今治				1.0	2.4	1.6	5.8	.4	1.0		10.8	.2	12.0	1.0				今治
	松山市			1.9	2.7	7.0	1.5	4.2		1.1	.1	10.8	.5	1.7	-	-	-	-	松山市
	松山			1.0	6.8	4.3	.8	3.8		.8	.3	7.5	.3	2.0					松山
八幡浜				1.0		3.0	2.5	1.8	.3	.5		16.8	.5	4.0			1.0		八幡浜
	宇和島			1.3		1.5	2.3	1.8		.3		7.8			1.0	2.0			宇和島
愛媛県			1.0	1.9	4.3	1.7	3.4	.1	1.0	.1	9.4	.3	3.0	.3	.3	.3			愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 26 週 (2008.6.23 ~ 6.29)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点											
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)	細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3)	クラミジア肺炎			
患者報告数																										
保健所別	四国中央				1	8	2	1	4			11													四国中央	
	西条			3	6	35	11	24	1	15	1	18													西条	
	今治			2	2	18	9	27	1	7		51			4										今治	
	松山市		1	35	24	119	22	40		10		136	16		8		-	-	-	-					松山市	
	松山			4	20	26	10	5		6		46	5					1							松山	
八幡浜				2	3	17	10	17		7		69	8		1				1						八幡浜	
	宇和島			2	1	1	3	7		7		28	1					1							宇和島	
週推移	愛媛県		1	48	57	224	67	121	6	52	1	359	30		13			2	1						愛媛県	
	1週前	1	1	52	82	231	63	126	1	35	8	316	31		11	1			2						1週前	
	2週前		2	35	98	279	64	80	2	33	7	199	17		11			2	2						2週前	
	3週前		2	3	27	93	335	85	76	6	44	15	100	36		17			1	2					3週前	
年齢別	0-5ヶ月					1	2			2		1													0	
	6-11ヶ月			2		21	1	3	6	28		27	1		1										1-4	
	1	1	6	2	24	4	28			21		104			1			1	1					5-9		
	2		9	1	20	12	24					67	1												10-14	
	3		5	3	45	18	22		1			70	4		1										15-19	
	4		8	12	23	13	15					43	5												20-24	
	5		3	9	23	12	20					24	7		1										25-29	
	6		5	6	13	3	2					6	2												30-34	
	7		4	6	11		3					6	4						1						35-39	
	8		2	8	10		4					4	2		1										40-44	
	9		1	5	12							4	1													45-49
	10-14			3	4	18	2					3	3													50-54
	15-19					2																				55-59
	20-29 ⁴⁾				1	1																				60-64
	30-39																									65-69
	40-49																									70-
50-59																										
60-69																										
70-79 ⁵⁾																										
80-																										

定点当たり報告数

四国中央			.3	2.7	.7	.3	1.3				3.7			-	-										四国中央
西条			.5	1.0	5.8	1.8	4.0	.2	2.5	.2	3.0														西条
今治			.4	.4	3.6	1.8	5.4	.2	1.4		10.2				4.0										今治
松山市		.1	3.2	2.2	10.8	2.0	3.6		.9		12.4	1.5		2.7		-	-	-	-						松山市
松山			1.0	5.0	6.5	2.5	1.3		1.5		11.5	1.3					1.0								松山
八幡浜			.5	.8	4.3	2.5	4.3		1.8		17.3	2.0		1.0				1.0							八幡浜
宇和島			.5	.3	.3	.8	1.8		1.8		7.0	.3					1.0								宇和島
愛媛県		.0	1.3	1.5	6.1	1.8	3.3	.2	1.4	.0	9.7	.8		1.6			.3	.2							愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月2日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2008年6月

患者報告数		STD定点									基幹定点							
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス ル感染症			尖圭 コンジロ ーマ			淋 菌 感 染 症				ド メ チ シ リ ン 耐 性 黄 色 ブ ドウ 球 菌 感 染 症	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	葉 剤 耐 性 緑 膿 菌 感 染 症	
		総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性	総 数	男 性	女 性					
保 健 所 別	四国中央	2	2				1	1									四国中央	
	西条												2				西条	
	今治	2	2		3	3						5	4	1	1		今治	
	松山市	8		8	1		1	1									松山市	
別	松山	2	2									1	1		7		松山	
	八幡浜																八幡浜	
月 推 移	宇和島											2	2		6		宇和島	
	愛媛県	14	6	8	4	3	1	2	2		8	7	1	16	1		愛媛県	
	1月前	15	9	6	5	3	2	2	1	1	10	9	1	8			1月前	
	2月前	24	9	15	4	3	1	6	3	3	10	9	1	16	1		2月前	
	3月前	22	13	9	3	1	2	3	2	1	10	10		16	1		3月前	
年 齢 別	0																0	
	1-4													1			1-4	
	5-9																5-9	
	10-14																10-14	
	15-19	4	1	3													15-19	
	20-24	4	1	3	1	1					1	1					20-24	
	25-29	3	1	2	3	2	1	1	1		2	2					25-29	
	30-34	2	2								3	2	1				30-34	
	35-39										1	1			1		35-39	
	40-44	1	1														40-44	
	45-49																	45-49
	50-54										1	1			2		50-54	
	55-59							1	1								55-59	
	60-64																	60-64
65-69														3			65-69	
70-														9	1		70-	

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	2.0	2.0				1.0	1.0									四国中央
	西条													2.0			西条
	今治	2.0	2.0		3.0	3.0					5.0	4.0	1.0	1.0	1.0		今治
	松山市	2.0		2.0	.3		.3	.3	.3					-	-	-	松山市
別	松山	2.0	2.0								1.0	1.0		7.0			松山
	八幡浜																八幡浜
	宇和島										2.0	2.0		6.0			宇和島
	愛媛県	1.3	.5	.7	.4	.3	.1	.2	.2	.7	.6	.1	2.7	0.2			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月7日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第25、26週 (2008.6.16 ~ 6.29)

(定点当たり報告数)

	インフルエンザ ¹⁾	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ²⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ³⁾		
25週	愛媛県	.0	.0	1.4	2.2	6.2	1.7	3.4	.0	.9	.2	8.5	.8		1.4	.2		.3		
	近畿県	香川県	.2		.5	.8	4.7	1.8	2.6	.2	.7		2.8	.2		.7				
		徳島県	.0		.8	1.8	3.2	2.4	3.1	.0	.6	.0	2.0	.3		.3				
		高知県			.5	1.0	3.8	2.7	.8	.1	.5		4.9	2.1		1.3			.3	
	全国	.1	.0	.8	2.6	5.2	2.1	1.7	.2	.8	.1	1.6	.6	.0	.8	.0	.0	.4	.0	
	北海道	.1	.1	.9	2.7	2.5	2.0	.2	.2	.3	.0	.1	.2		.7			.1		
	東北	.1	.1	.6	2.7	4.8	2.5	.2	.3	.7	.0	.9	.6	.1	.8	.0	.0	.8	.0	
	関東	.0	.0	.8	3.5	5.8	2.4	.8	.3	.8	.1	1.6	.6	.0	1.1		.0	.6	.0	
	甲信越北陸	.0	.0	.9	3.1	5.4	2.5	2.1	.4	.6	.1	1.3	.3		.7			.2	.1	
	東海	.0	.0	.8	2.7	4.6	2.0	2.1	.1	.8	.0	1.9	.8		.3	.1	.0	.4	.1	
近畿	.0	.1	1.0	2.0	5.2	1.8	1.6	.1	.7	.1	1.1	.6	.0	.5	.0	.1	.1			
中国四国	.0	.0	.8	1.9	5.0	1.9	2.3	.2	.7	.1	3.1	.5		.9	.0	.1	.3	.0		
九州沖縄	.3	.1	1.0	1.7	5.6	1.6	4.0	.2	1.1	.1	1.5	.8	.1	1.0	.0	.0	.3			

(2008.6.25集計)

26週	愛媛県		.0	1.3	1.5	6.1	1.8	3.3	.2	1.4	.0	9.7	.8		1.6		.3	.2		
	近畿県	香川県			.5	.9	4.3	.8	3.3	.1	.9	.1	4.1	.1	.7	1.0				
		徳島県		.1	1.2	1.2	2.7	1.7	3.7		.8	.1	2.7	.2						
		高知県			.5	1.3	3.1	1.6	.8	.2	.3		5.9	1.8		.7		.1	.3	.1
	全国	.1	.1	.8	2.2	4.5	1.7	2.0	.2	.8	.0	2.2	.6	.0	.9	.0	.1	.4	.0	
	北海道	.1	.1	1.0	2.3	2.6	1.9	.3	.1	.5		.2	.1	.0	.8			.2		
	東北	.0	.1	.6	2.4	3.8	1.8	.3	.4	.8	.0	1.4	.5	.1	.6	.0	.0	.7	.0	
	関東	.0	.0	.8	3.0	5.0	2.0	1.0	.2	.8	.1	2.5	.7	.0	1.2	.0	.0	.5	.0	
	甲信越北陸	.0	.0	1.0	2.3	4.7	2.4	2.4	.3	.7	.1	1.5	.3		.6		.1	.2	.0	
	東海	.0	.0	.6	2.0	4.1	1.5	2.8	.1	.7	.1	3.2	.8		.6	.0	.1	.3	.1	
近畿	.0	.1	.9	1.8	4.6	1.6	2.0	.1	.8	.0	1.9	.6	.0	.5		.1	.2			
中国四国	.0	.0	.7	1.7	4.3	1.5	2.5	.2	.9	.0	3.8	.5	.1	1.1	.0	.1	.1	.0		
九州沖縄	.2	.1	.8	1.7	5.2	1.5	4.4	.2	.9	.0	1.6	.9	.0	1.0	.0	.1	.4			

(2008.7.2集計)

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 第25、26週 (2008.6.16 ~ 6.29)

疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																								
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウェルシュ菌感染症	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん					
第25・26週報告数	全 国	691	1	8	226		3	6					7	2	2		1							33	1	29	2	4		1	1	35	1			17	7		4	11	323					
四国	愛媛県	8			2																																									
	香川県	1																																												
	徳島県	3														2																														
	高知県	6																							1																					
	ブロック別	北海道	8			2																					2																			23
		東北	62			27								6												2		3		1								2	1					1	2	
		関東	239	1	5	70		3						1	1			1							7	1	6	1				13						7	1			2	6	211		
		甲信越北陸	36			11																			4		3					2							1			1	2			
		東海	128			19																				7		3		1			3					2	3			2		20		
近畿	83		1	33			4																	8		8		2			12					3				1	57					
中国四国	57			10			1								2									3		1					1	1				1	1									
九州沖縄	78		2	54			1							1										1		3	1			1	1				1	1					2	8				
週推移	全 国	26週	324	1	3	94		2	4				2	1	2									10		16	1	2		1		17				6	2		2	8	147					
	25週	367		5	132		1	2					5	1			1							23	1	13	1	2		1	18	1			11	5		2	3	176						
	24週	294		2	87		1	3					2								1					13	3			1	19				12	3		3	9	206						
	23週	314		2	45	1	1	4		1			5		1									16		16	2	2		2	15	1	1		12	3			5	243						
2008年累積数	全 国	12352	23	127	946	25	16	27	90	6	4	2	115	28	16		1			19	2	3	386	1	419	107	99	3	74	64	708	36	9	392	48		38	227	9860							
	四国	愛媛県	131		1	18										1									2		4	2			1	5			4	1			1	11						
		香川県	65			8																			3		3					8				2				1	10					
		徳島県	77			2										2									1							1	1							1	3					
		高知県	78													1									5							3	2				3	3			1	5				
	ブロック別	北海道	1317	4	12	2	11	1	5																13		10	1	8		1	12			1		7	3		4	7	1369				
		東北	844		7	50		1	9		2	1		52	2						1	1				25		19	2	6		6	2	9			10	5			9	278				
		関東	4353	14	60	189	12	9	10	40		1	1	1	13	13		1							106	1	172	28	25	2	24	23	372	23	3	148	11		19	77	5732					
		甲信越北陸	605	4	9	84			1	2					11	2									46		17	5	4		6	5	17	2			12	4		2	14	132				
東海		1663	1	9	119	3	2	2	7					4	4	1				2				54		50	10	9		9	7	75	2		71	9		6	24	454						
近畿	1948		16	158	6	5	1	18		1			1	3	1				1					81		100	33	23	1	13	12	134	6	3	44	2		1	33	642						
中国四国	1039		4	95	1			7					9		8									41		22	15	9		6	5	38	2		23	5		3	28	321						
九州沖縄	1583	4	18	239	1		1	6	1				25	4	6					2		1		20		29	13	15		10	9	51	1	2	77	9		3	35	932						

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2008年5月12日からの法改正に伴い、疾病の名称及び並び順を一部変更しました。

(2008.7.2集計)